

学力向上に向けた工程表について

# 学力向上に向けた工程表

令和元年10月徳島県教育委員会

令和元年9月の「鳴門教育大学・徳島県教育委員会連携協議会学力向上部会からの提案」を受け、本県の児童生徒の確かな学力を育む、質の高い学びの実現を目指して、教育委員会と学校現場が一体となって取り組む工程表を次の通り定める。

## 1 校長の学校マネジメントと「チーム学校」による組織的・継続的な取組の推進

- 県教育委員会による学校計画訪問の大幅な見直し（訪問体制・伝達方法等）。  
>>>年内目途。経過的に順次、段階的に実施する。
- 学校長が率先垂範し、全ての教職員が強い使命感をもって学力向上を図る。  
>>>計画訪問や校長ヒアリング等の機会を通じて教育委員会が状況把握。
- 全ての教員が全国学力・学習状況調査、県学カステップアップテストの問題分析・結果分析等を行い、授業改善を図る。  
>>>10月～12月の実施状況について、県教育委員会が試行的に調査・確認。

## 2 授業例の提示による授業改善の推進

- 県教育委員会は、鳴門教育大学と連携し、授業で実践できる「授業例」を作成  
>>>10月頃。授業づくり研修会を通じて周知・普及。

## 3 本県独自教材の効果的活用

- 県教育委員会は、全ての教科において、「正確に読み取る力」の定着を図るための「国語力向上タスクフォースからの提案」や、応用力を養う「徳島県学力向上確認プリント」等についてWebよりダウンロードできるよう整理・リスト化を行う。  
>>>11月頃。各学校における活用状況についてフォローアップを行う。

## 4 全国学力・学習状況調査結果の分析・活用の徹底

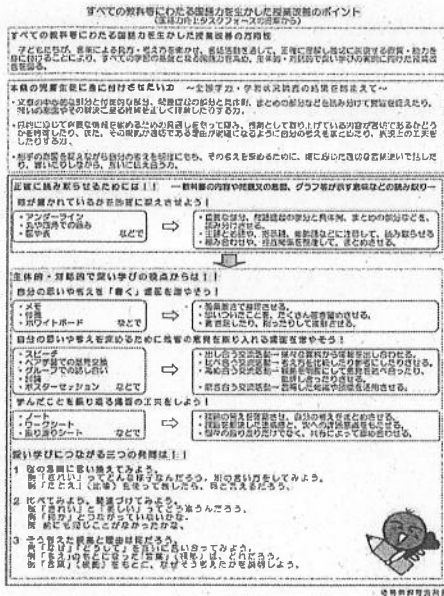
- 各学校における全国学力・学習状況調査や県学カステップアップテストの結果検証を徹底するべく、県教育委員会は、分析手法やツール等の提供を行う。  
>>>12月頃。
- 各学校における「学力向上実行プラン」の有効活用を図る。また、中学校区内等において共有し、学力向上の視点からの連携を一層強化する。  
>>>1月より

## 5 「授業改善」推進校事業の見直しと重点的支援

- 「授業改善推進校」に対し、個別の全国学力・学習状況調査結果分析を行い、各校へのフィードバックや授業改善に直結させる。  
>>>10月より。
- 来年度以降に新たに指定する学校の要件等を改めるとともに、訪問内容等を大幅に見直す。  
>>>令和2年度より。

**別資料 1**

「すべての教科等にわたる国語力を生かした授業改善のポイント  
(国語力向上タスクフォースからの提案から)」のリーフレット



○令和元年8月7日付 教学課第1202号  
「平成31年度(令和元年度)全国学力・  
学習状況調査の結果の取扱い及び調査結  
果の活用について(通知)」  
の添付ファイルとして、各校に配布

**別資料 2 学力向上確認プリント(平成30年10月各校へDVDで配布)**

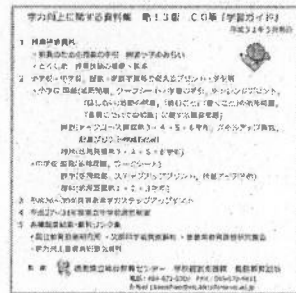


小学4年から  
中学2年まで  
の問題が入っ  
たDVD



中学2年  
英語  
リスニング  
問題のCD

**別資料 3 学力向上に関する資料集 第13版 CD版「学習ガイド」  
(平成31年 4月配布)**



中に入っているもの(例)

- 1 教員研修資料
- 2 小学校・中学校, 授業・家庭学習  
で使えるプリント・手引き等
- 3 過去のステップアップテスト

その他

これらの資料について、御質問がある場合は、徳島県教育委員会学校教育課 義務教育担当(088-621-3197)まで御連絡ください。